

重点的に取り組んだ活動・内容

| 項 目 | 実 践 状 況 |
|-------------------------------------|---|
| <p>1 実践1 【滑川中人権宣言の制定】</p> | <p>生徒総会で、「多様性」、「障がいや特性への理解」、「いじめ防止」、「SNSトラブル予防」、「SDG s」、「感染症に対する差別防止」を柱に人権について各学級で意見を出し合い、生徒会を中心に滑川中人権宣言を制定した。</p> <p>滑川中人権宣言 わたくしたちは、 ①互いの個性を認め合い、誰にでも平等に接し、差別しません。 ②SNSを正しく活用し、トラブルにならないようにします。 ③何があってもいじめは許しません。</p> <hr/> <p>成果 ・各学級で意見を出し合い、話し合うことで、人権について考えを深めることができた。</p> <hr/> <p>課題 ・制定して終わりではなく、人権宣言をもとにどのように行動すべきか考えるなど、人権宣言を学校生活に生かせるように取り組む必要がある。 ・学校生活で達成を目指す「SDG s」の目標を、生徒中心に選定して行動目標を提示する必要がある。</p> |
| <p>2 実践2 【人権問題啓発映画「ホーム」の視聴】</p> | <p>第2学年で、人権問題啓発映画「ホーム」を視聴した。映画を見て思ったことや分かったこと、今後の生活に生かしたいこと等について意見交流をした。</p> <hr/> <p>成果 ・同和問題など、様々な人権課題に関わる差別意識の解消に向けて、考えを深めることができた。 ・様々な立場の人の苦しみや人それぞれの「普通」が違うことを知り、人権を尊重し、多様性を認め合いながら生活していこうという意識を高めることができた。</p> <hr/> <p>課題 ・様々な人権問題について、より具体的に学べるように、意図的に道徳や学活の授業に取り入れていく必要がある。</p> |